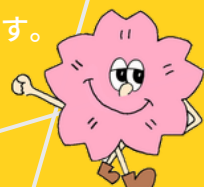


情報活用能力を通じて 子どもの主体性を引き出す！

情報活用能力の育成を通して、子どもが主体的に学び続ける授業づくりに取り組んでいます。

子どもたちが疑問をもち、情報を集めて整理し、伝え合う姿や、
学習を自分で調整している姿、その学びの過程をレポートしていきます！



1年生 算数

授業の様子

「10より大きい数」の学習で、数の大きさを比べる問題を出し合っていました。丸を並べたものと数字のどちらを使ってよく、友だちが出した問題に答えたり、自分で問題を考えたりしながら、数の大きさについて学びを深めていました。



クロームブックの活用

ロイロノートを使って、丸の並びや数字を画面に表し、数の大きさを比べる問題を作っていました。丸で数を表す方法と数字で表す方法を自分で選び、画面を操作しながら問題を出し合うことで、楽しみながら数への理解を深めていました。「こっちの数のほうが大きいよ！」「次はこの問題にしよう！」と、友だちと順番に問題を出し合いながら、意欲的に取り組む姿が見られました。

すてきな姿 ✨

ロイロノートの使い方に困っている友だちに気付くと、自分から進んで教えに行く姿が見られました ✨ 自分の学びを楽しむだけでなく、友だちを助けながら一緒に学ぼうとする姿がとてもすてきでした！

